

第174期 株主通信

2020年4月1日

2021年3月31日



Contents	株主の皆さまへ	01
	連結業績ハイライト	01
	主要連結財務データ	02
	セグメント別業績	03
	TOPICS	05
	連結財務諸表	09
	会社の概況／株式情報	10

株主の皆さまへ

ごあいさつ

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当社グループの第174期の業績をご報告するにあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により急激に景況感が悪化し、厳しい状況が続きました。当社グループにおきましても、感染症の影響は大きく、インバウンド需要の消失や生活様式の変容の影響を受けて、ゼラチン関連事業、皮革関連事業、イタリア食材部門で苦戦しました。また、現在においてもいまだ感染症収束の見通しは立たず、先行きの不透明な状況が続いております。

コロナ禍を契機とした人々の価値観や行動様式の変容は、当社グループが取扱う商品群の市場環境にも大きく影響を与えるものであります。当社グループは、これらに対応したビジネススタイルを構築することで今後の持続的な成長を図ってまいります。

株主の皆さまにおかれましては、何とぞ一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



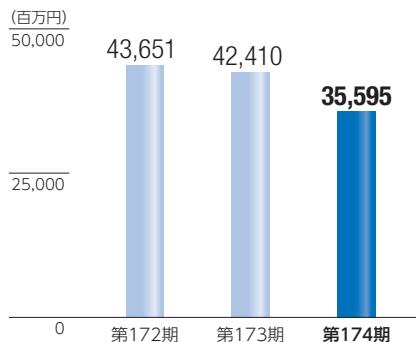
代表取締役社長

河村 桂作

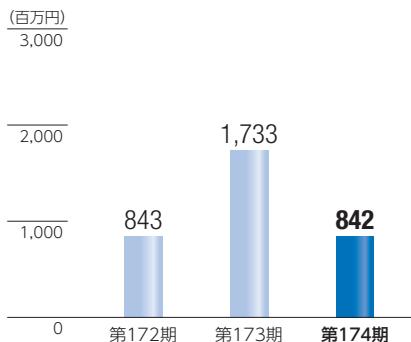
令和3年6月

連結業績ハイライト

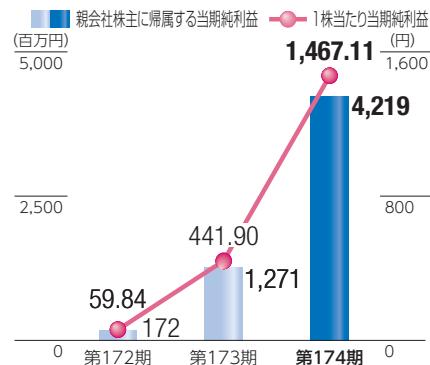
売上高



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益/1株当たり当期純利益



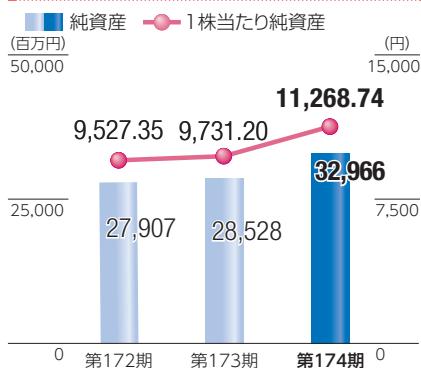
主要連結財務データ

項目		期別	第172期 (2018.4.1~2019.3.31)	第173期 (2019.4.1~2020.3.31)	第174期 (2020.4.1~2021.3.31)
売上高	(百万円)		43,651	42,410	35,595
経常利益	(百万円)		843	1,733	842
親会社株主に帰属する 当期純利益	(百万円)		172	1,271	4,219
一株当たり	当期純利益 (円)		59.84	441.90	1,467.11
	純資産 (円)		9,527.35	9,731.20	11,268.74
総資産	(百万円)		67,910	67,652	69,410
純資産	(百万円)		27,907	28,528	32,966

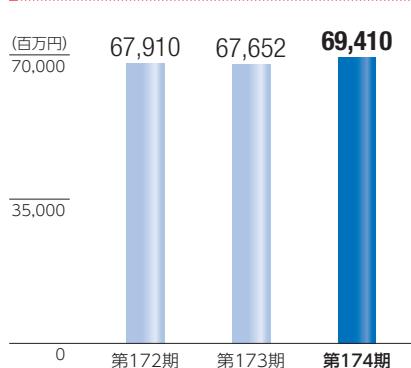
売上高及び経常利益は、新型コロナウイルス感染症の影響により減収減益となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、当社所有不動産（東京都足立区）の一部譲渡による固定資産売却益を計上し、大幅な増益となりました。

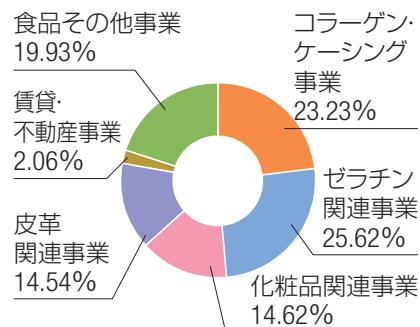
純資産／1株当たり純資産



総資産



セグメント別売上高(連結)



セグメント別業績

コラーゲン・ケーシング事業

売上高

8,268百万円

(1,317百万円減、
前期比 86.3%)

営業利益

1,034百万円

(127百万円増、
前期比 114.1%)

国内販売は、付加価値の高い商品販売に注力して利益確保に寄与したものの、イベント中止などの影響を受けて業務用商材向けが減少し低調に推移しました。輸出版売は、海外経済活動の低下により厳しい環境で推移したものの、継続的に取組んでいる価格改定や製造部門における製造コストの低減により収益性は改善しました。

なお、連結子会社でありましたニッピーコラーゲン工業株式会社は、2020年4月1日付で当社を存続会社とした吸収合併により消滅しました。



ゼラチン関連事業

売上高

9,119百万円

(850百万円減、
前期比 91.5%)

営業利益

273百万円

(601百万円減、
前期比 31.3%)

ゼラチン部門は、コロナ禍における人々の行動様式変容の影響を受け、都市部のコンビニエンスストア向け惣菜用途や、グミキャンディを中心とした菓子市場が低調に推移しました。ペプタイト部門は、インバウンド需要激減の影響を受けて国内販売は大きく減少しました。

また、輸出版売においては、海外経済活動が低下する中で、シェア確保に注力したものの、コラーゲンペプチドの価格競争が激化したことにより収益面で苦戦しました。



賃貸・不動産事業

売上高

732百万円

(7百万円減、
前期比 99.0%)

営業利益

543百万円

(39百万円減、
前期比 93.3%)

再開発中の東京都足立区の土地賃貸事業は、大規模商業施設、保育所、フットサルコート、駐車場用地のほか、一部を仮設学校用地として足立区に期限付きで賃貸しております。なお、2020年4月、同再開発地区内の一部を住宅用地とし

て売却しました。

大阪市浪速区の土地賃貸事業は、なんば地区における埋蔵文化財の発掘調査が完了し、新規事業に向けた開発計画を推進しております。

なお、当社の収益基盤及び資産の維持増強を目的に、2021年1月29日付で大阪市中央区心斎橋の土地を事業用不動産として取得しました。



▲大阪なんば地区完成予想パース

化粧品関連事業

売上高

5,204百万円

(564百万円増、
前期比 112.2%) 

営業利益

404百万円

(95百万円増、
前期比 131.0%) 

通信販売市場は、感染拡大に伴う巣ごもり需要の増加が追い風となり拡大したものの、先行き不透明な不安感等により高額品の買い控え傾向がみられました。

このような環境の中で、化粧品部門は、WEB経由での新規顧客の獲得と販売促進に注力しましたが、コロナ禍の外出控えの影響もあり売上は減少しました。一方、健康食品部門は、健康志向の高まりと通信販売の利便性を背景に好調に推移しました。



皮革関連事業

売上高

5,174百万円

(4,394百万円減、
前期比 54.1%) 

営業損失

64百万円

(前連結会計年度は
営業利益 398百万円) 

皮革関連事業は、消費の低迷が続く皮革業界における感染拡大の影響は大きく、大変厳しい結果となりました。

靴・袋物部門は、コロナ禍の外出自粛やリモートワークの広がりを背景に、主力の紳士靴用革をはじめとした需要が激減したことで低調に推移しました。

車輻部門は、感染症拡大によるロックダウンに伴う自動車工場の休業、航空・海上輸送の遅延に伴う生産調整などにより自動車メーカーの生産が大幅に落ち込んだことで売上が激減しました。



食品その他事業

売上高

7,096百万円

(810百万円減、
前期比 89.8%) 

営業利益

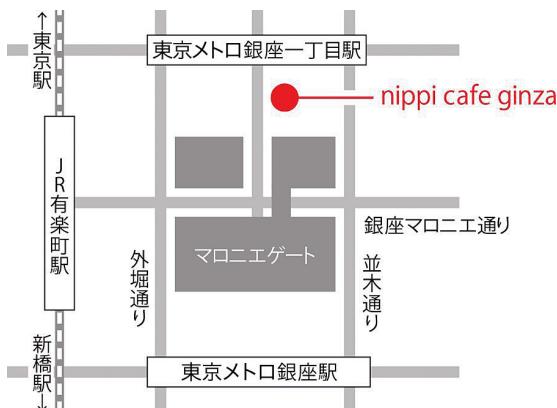
167百万円

(70百万円減、
前期比 70.5%) 

バイオ関連事業は、商業施設の営業自粛によりペットサプリメント関連が減少したものの、再生医療関連製品については順調に推移しました。有機穀物は、健康志向を背景とした安定的な需要に支えられています。イタリア食材は、政府の経

済対策などにより多少の持ち直しがみられたものの、主要顧客である外食産業が度重なる外出自粛や営業時間制限の影響を大きく受けており苦戦しました。ケミカル関連事業は、リンカー製品は順調に推移しましたが、スポンジ製品はイベント自粛の影響を受けて減少しました。





所在地 : 東京都中央区銀座二丁目3-18
 銀座高孝ビル1階
 営業時間 : 11:30 ~ 22:00 / 年中無休 (年末年始を除く)
 ※当面11:30~20:00営業
 アクセス : 東京メトロ「銀座一丁目駅」から徒歩約2分

※当店舗では、ニッピコラーゲン化粧品製品の販売は行って
 おりません。

コラーゲンを通じて、
 上質な暮らしの感動体験を。

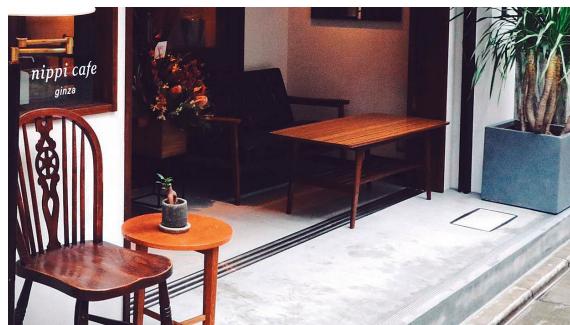
「nippi cafe ginza」

2021年3月8日、当社グループ会社の株式会社ニッピコラーゲン化粧品と、足立区の北千住で人気の「カフェわかば堂」を運営する株式会社明珠がコラボして、「nippi cafe ginza (ニッピ カフェ 銀座)」を東京・銀座にオープンしました。

こちらのカフェでは、“コラーゲンを通じて上質な暮らしの感動体験”をコンセプトに、「ニッピコラーゲン100」を使用したオリジナルメニューを提供しております。

また、幅広い世代の探求心を刺激するオリジナルセミナーを定期的で開催し、インスタグラムで生配信しております。

心地良さを追求した空間で、皆さまランチやスイーツをコラーゲンとともに楽しんでみませんか？





所在地 : 東京都中央区銀座一丁目6-17
アネックス福神ビル2階

営業時間 : 10:30~19:00 / 年中無休 (年末年始を除く)

アクセス : 東京メトロ「銀座一丁目駅」から徒歩約1分

サプライヤーとお客様を
直接つなく橋渡しに。

「VENTI PINO」

当社のグループ会社である大倉フーズ株式会社が運営する「VENTI PINO (ヴェンティ・ピノ)」は、イタリアを中心とした直輸入食材を会員向けに紹介・販売するショップです。“VENTI”はイタリア語で20という意味。また、20という数字はイタリアの州の数。そして“PINO”はPINOCCHIO (ピノキオ) から取った名前です。ピノキオは有名レストランなどで長年愛されてきた大倉フーズのトレードマークです。

長年イタリア食材の輸入に特化してきた同社が、イタリアのより良い商品を皆さまにお届けしたいという想いのもと、会員制のお店を2014年にオープンしました。トマト、パスタ、チーズ、オリーブオイル、プロシュート、ワイン等イタリアから自社輸入した商品や、同じく自社輸入した原料を使用し委託加工したオリジナル商品を販売しています。

2020年には、ネットショップをオープンし、お手頃な価格で商品をお届けしています。皆さまの『おうちごはん』でイタリアの美味しい食材とワインをお楽しみください。

コラーゲン配合商品のご紹介①

なめらか泡洗顔

弱酸性の肌を守りながら、やさしく洗います。

洗顔時の素肌はうるおい成分が流れ出やすく、顔を洗う際の摩擦の影響や、汚れとともに皮脂も落ちることで、肌はまっさらな状態になるため、特に乾燥しやすい状態になります。

「なめらか泡洗顔」は、ニッピ独自の高保湿ニッピコラーゲン※1と、乾燥しやすい洗顔時の素肌をケアする3種のトリートメント成分を配合しました。とろみのある“濃密なコラーゲン泡”が肌汚れとなじんで、泡で包み込むようにやさしく洗います。濃密な泡が密着して、こすらずに不要な汚れだけを落とすので、乾燥が気になる肌もつっぱりません。洗い上がりは、まるでトリートメントのベールに包まれているような、心地よさ。泡立て不要なので、忙しい朝の洗顔時間を短縮できます。

※1：水溶性コラーゲン（保湿成分）



なめらか泡洗顔
300mL ¥2,640（税込）
（朝・晩使用で約2か月）

コラーゲン配合商品のご紹介②

ピュアイン ソープ

小さなお子さまからご年配の方まで、家族みんなで使えます。

「ピュアイン ソープ」は、ニッピコラーゲン※1と植物由来のせっけん成分だけでつくった、シンプルなせっけんです。肌に不要な成分を徹底的に排除しており、ボディ用洗剤によく使われる「石油系界面活性剤・アルコール・鉱物油・シリコン・合成香料・合成着色料・退色防止剤」は全て無添加。また、キメ細かい泡がスーッと伸び、泡切れがよく肌に残らないので、肌への負担が少ないのも特長です。すっきりと洗い流した後も、ニッピコラーゲンが肌を保湿して、洗い上がりの肌はしっとり仕上がります。

そんなやさしいせっけんだからこそ、家族みんなでお使いいただけます。

※1：水溶性コラーゲン（保湿成分）

ピュアイン ソープ
(標準重量 150g)
1個 ¥1,400 (税込)
3個 ¥3,400 (税込)



連結財務諸表

連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	第173期 (2020年3月31日現在)	第174期 (2021年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	23,693	25,526
固定資産	43,957	43,882
有形固定資産	39,392	39,257
無形固定資産	320	276
投資その他の資産	4,244	4,348
繰延資産	1	1
資産合計	67,652	69,410
負債の部		
流動負債	20,798	16,412
固定負債	18,325	20,031
負債合計	39,124	36,444
純資産の部		
株主資本	18,830	23,845
その他の包括利益累計額	9,159	8,564
非支配株主持分	538	556
純資産合計	28,528	32,966
負債及び純資産合計	67,652	69,410

連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	第173期 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)	第174期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)
売上高	42,410	35,595
売上原価	32,604	26,834
販売費及び一般管理費	7,949	7,886
営業利益	1,856	874
営業外収益	198	194
営業外費用	321	226
経常利益	1,733	842
特別利益	5	5,540
特別損失	130	376
税金等調整前当期純利益	1,608	6,007
当期純利益	1,312	4,231
親会社株主に帰属する当期純利益	1,271	4,219

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	第173期 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)	第174期 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,898	2,761
投資活動によるキャッシュ・フロー	△280	3,297
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,539	△2,587
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19	19
現金及び現金同等物の増・減(△)額	58	3,491
現金及び現金同等物の期首残高	3,948	4,007
現金及び現金同等物の期末残高	4,007	7,499

会社の概況

(2021年3月31日現在)

■ 会社の概要

商号	株式会社ニッピ
設立年月日	1907年(明治40年)4月1日
資本金	4,404百万円
従業員数	606名(連結対象会社合計)
本社	東京都足立区千住緑町1-1-1
主な事業内容	コラーゲン・ケーシング、ゼラチン、その他コラーゲン関連商品の製造販売及び皮革関連製品等の販売
ホームページ	https://www.nippi-inc.co.jp/
主要取引銀行	みずほ銀行 三菱UFJ銀行 三井住友銀行 みずほ信託銀行

(2021年6月29日現在)

■ 取締役及び監査役

代表取締役会長	伊藤隆男
代表取締役社長	河村桂作
常務取締役	小林祥彦
取締役	井上善之
取締役	塚田幸宏
取締役	深澤幸洋
取締役(社外)	伊藤裕子
常勤監査役	村上勝彦
常勤監査役	吉田安人
監査役(社外)	伊藤政人
監査役(社外)	早山徹彦
	大倉喜彦

株式情報

(2021年3月31日現在)

■ 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社リーガルコーポレーション	415	14.45
大成建設株式会社	222	7.74
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	118	4.12
中央建物株式会社	116	4.05
東京建物株式会社	100	3.48
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	95	3.32
PHILLIP SECURITIES (HONG KONG) LIMITED	72	2.50
株式会社みずほ銀行	69	2.43
みずほ信託銀行株式会社	60	2.09
特種東海製紙株式会社	50	1.74

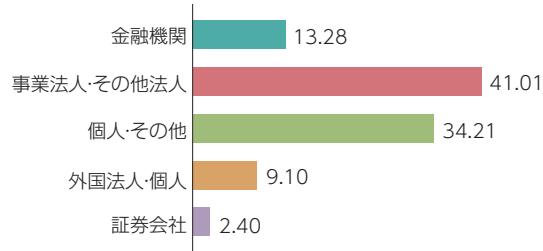
(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。

2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

■ 株式の状況

発行可能株式総数	11,550,000株
発行済株式の総数	2,876,087株
	(自己株式12,913株を除く)
株主総数	3,032名

所有者別持株比率



ホームページのご案内

当社ホームページでは、製品情報、IR情報など様々な情報を掲載しております。



<https://www.nippi-inc.co.jp/>

株主優待

2021年3月31日現在の株主名簿に記載された、1単元(100株)以上を保有されている株主様を対象といたします。

●「ニッピコラーゲン100」1箱(110g×3袋)



7月上旬の発送を予定しております。

●お問い合わせ先
03-3888-6651

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
定時株主総会 基準日	毎年6月 定時株主総会については3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定める
配当金受領株主確定日	3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 (郵便物送付先) (電話照会先) 公告方法	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル) 電子公告により当社ホームページに掲載 ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載

【株式に関するお手続きについて】

1. 証券会社等に口座をお持ちの場合、原則として住所変更や買取請求などの株主様の各種お手続きは、ご利用の証券会社等を経由して行っていただくこととなりますので、証券会社等宛ご連絡をお願いいたします。
2. 証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)、「みずほ証券」本店・全国各支店・プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)、「みずほ信託銀行」本店・全国各支店でお取り扱いいたします。
3. 支払明細の発行に関するお手続きにつきましては、上記「郵便物送付先」宛にお問い合わせください。
4. 未払配当金のお支払につきましては、「みずほ信託銀行」本店・全国各支店、「みずほ銀行」本店・全国各支店にお問い合わせください。なお、「みずほ証券」ではお取り次ぎのみとさせていただきます。